

簡易カセットコンロに起因する火災

火災概要

一般住宅の居室内で、夕食準備中にカセットコンロのボンベ接続部付近から炎が上がり、台所シンク上部の内壁、その付近収容物が焼損した建物火災です。

なお、炎が上がったカセットコンロを移動させる際に、使用していた方が手に火傷を負っています。炎が上がり、すぐにボンベを取り外そうとしましたが、ボンベのセットレバーが動かず、ボンベは取り外せない状態でした。

原因概要

使用者が、長年使用していたカセットコンロの火力が不安定な状況であったため、自分で修理をしようと分解し、ビスを緩めた状態のまま使用したため、本体とボンベの接続部付近からガスが漏れ出し、点火の際の火花に引火したものです。



類似火災の防止対策

コンロ火災は、安全装置があれば防げるものではありません。火を使っているときは、その場から離れないことと、取り扱い説明書を厳守することが火災予防の基本です。

また、調子が悪いからと言って自分で修理等を行わずに、専門業者に依頼してください。

コンロ火災を防ぐポイントは・・・

- (1) 子供の世話等でコンロから離れる時は、必ず火を消しましょう。
- (2) 調理をするときには、袖が広がっていない服を着用しましょう。
- (3) グリルを使うときは、受け皿に水を張りましょう。

(水不要のグリル除く)

- (4) コンロの五徳やグリルはいつも綺麗にしましょう。
- (5) コンロやゴム管は定期的に点検をしましょう。

- (6) コンロの周りには紙など燃えやすいものは置かないようにしましょう。



・・・火災が発生した場合は、直ぐに消防(119)へ通報してください。・・・